

第63回十大新製品賞

# 世界をつかむ

## 精度維持しながら小型化

### 全自動PCR検査システム「ジーンリード エイト」

本賞

#### プレシジョン・システム・サイエンス

「夢のような装置を  
ありがとう」。新型コ  
ロナウイルスの感染拡  
大に収束の兆しが見え  
ない中、プレシジョン  
・システム・サイエン  
ス（PSS）が医療関  
係者から受けた言葉  
だ。同社は一度に最大  
8検体を検査できる全  
自動PCR検査装置  
「ジーンリード エイ  
ト」の前身で、一度に最



ト」をはじめとした全  
自動遺伝子検査装置を  
製造販売する。同装置  
はデオキシリボ核酸  
（DNA）抽出から増  
幅、ウイルスなどの検  
出までを自動で行う。  
感染症の細菌検出や遺  
伝子変異によるがん診  
断など各種検査で活躍  
してきたが、コロナ禍  
で注目されている。  
大12検体を検査できる  
「エリート インジ  
ニアス」は2015年  
に開発され、大病院や  
最大8検体の検査がで  
きる「ジーンリード  
エイト」の開発に乗り  
出した。目指し  
たゴールは標準  
的なデスクに余  
裕を持つて設置  
できるサイズ。  
小林修一消耗品  
設計課長は「精  
度を維持しながら  
▲ジーンリード エイトについて打ち合  
わせる（右から）池田秀雄専務技術統  
括部長と小林課長

方、小型や低価格化を  
望む中小病院などの声  
に応え、16年に一度に  
最大8検体の検査がで  
きる「ジーンリード  
エイト」の開発に乗り  
出した。目指し  
たゴールは標準  
的なデスクに余  
裕を持つて設置  
できるサイズ。  
小林修一消耗品  
設計課長は「精  
度を維持しながら  
▲ジーンリード エイトについて打ち合  
わせる（右から）池田秀雄専務技術統  
括部長と小林課長

#### 【製品プロフィール】

ウイルスに罹患（りかん）し  
ているかどうかを全自動で判  
定できる。PCR検査におけ  
るウイルスからの核酸の抽出  
から増幅、検出までを全自動  
化した。医療従事者の負担軽  
減と同時に、感染リスク低減  
を実現した。新型コロナウイルスをはじめエボラ熱、デング熱など、各種ウイルスや多様な検体、幅広い試薬メーカーに対応可能なオープンシステム機構を備える。